

報道関係者 各位

2025 年 10 月 21 日

株式会社日本旅行

株式会社実業之日本社

日本旅行創業 120 周年記念作品

**団体旅行をはじめた創業者の生涯を描く小説
『旅行屋さん 日本初の旅行会社・日本旅行と南新助』刊行**

株式会社日本旅行(本社:東京都中央区、代表取締役社長 吉田圭吾、以下「日本旅行」)は今年、創業 120 周年を迎えます。これを記念し、株式会社実業之日本社(本社:東京都港区、代表取締役社長 岩野裕一、以下「実業之日本社」)から10月23日(木)、日本旅行の創業者・南新助の生涯を描いた小説を刊行いたします。



〈旅のお世話〉に生涯を賭けた男の創業のものがたり

日本旅行は1905年(明治38年)、現在の滋賀県草津市で創業しました。創業者・南新助によって企画された、日本初の列車を利用した高野山ならびに伊勢神宮への団体旅行、そして3年後の1908年(明治41年)、国鉄貸切臨時列車による善光寺参りの団体旅行は、日本における旅行業の発祥とされています。そして団体旅行という概念さえなかった時代に、新助は〈旅のお世話〉を生業としていくことを決意します。

本書『旅行屋さん 日本初の旅行会社・日本旅行と南新助』は、明治、大正、昭和、そして戦争の苦難を乗り越え、高度経済成長期を経て現代に至るまで、時代は変わっても人々の「旅に出たい」という想いを支えてきた日本旅行の原点を描いたものがたりです。

歴史小説などを手掛け、受賞歴もある作家・河治和香氏が、関係者への綿密な取材を重ね、歴史資料を踏まえつつ、人情味豊かに織りあげた感動の小説作品です。カバーイラストは映画『銀河鉄道の夜』の監督としても知られるアニメ界の巨匠・杉井ギサブロー氏が担当。鉄道の歴史とともに歩んできた日本旅行が、未来に向けて進んでいく姿を表現しています。

■書籍情報

書名:旅行屋さん 日本初の旅行会社・日本旅行と南新助

著者名:河治和香

定価2090円(本体1900円+税) ISBN 978-4-408-53888-4

四六判並製 280ページ 実業之日本社刊

<https://www.j-n.co.jp/books/978-4-408-53888-4/>

2025年10月23日(木)より全国の書店・オンライン書店で販売いたします(電子書籍あり)。

■内容紹介

時は明治、鉄道開通に揺れる滋賀県草津の村長・南信太郎は駅の開業に尽くし、立売り弁当販売を始める。その志を継いだ息子の新助は地元の人々、そして鉄道への恩返しの気持ちから伊勢神宮、善光寺への団体参拝を実現させる。それは図らずも日本における団体旅行のはじまりであった。やがて、旅の世話を商売にすることを思い立ち…〈日本旅行〉創業者・南新助の奮闘と激動の生涯を描く、旅行屋さん一代記！

■著者プロフィール

河治和香(かわじ・わか) 作家。日本大学芸術学部映画学科卒業後、CBS ソニーを経て、日本映画監督協会に勤める傍ら、江戸風俗画家三谷一馬氏に師事して江戸の風俗を学ぶ。2003 年、『秋の金魚』で小学館文庫小説賞受賞。2018 年に刊行された『がいなもん 松浦武四郎一代』で第3回北海道ゆかりの本大賞、第 25 回中山義秀文学賞、第 13 回舟橋聖一文学賞を受賞。ほかに「国芳一門浮世絵草紙」シリーズ、『どぜう屋助七』『遊戯神通 伊藤若冲』『ニッポンチ！ 国芳一門明治浮世絵草紙』などの著書がある。